便利な機能

歩数計

歩数計を使う

歩数計を設定すると、カウントした歩数や歩いた距離、消費カロリーや脂肪燃焼量を確認できます。また、有酸素運動の目安となる「いきいき歩行」をカウントしたり、毎日の歩数データを指定した宛先へ自動的にメールで送信したりできます。

- 次の場合は歩数のカウントを行いません。
  - 電源が入っていないとき
  - 歩数計を「利用しない」に設定しているとき
  - バイブレータが振動しているとき
  - ソフトウェア更新中
- カウントした歩数計機能の数値は、あくまでも目安としてご活用ください。

いきいき歩行とは

いきいき歩行の歩数および歩行時間は、有酸素運動（呼吸によって取り入れられる酸素を効果的に使い、全身持久力を高めつつ体脂肪を効果的に燃やす運動）の目安となる歩行を計測したものです。

- 次の条件を満たしたとき自動的にカウントを始めます。
  - 毎分60歩以上の速さで歩くこと
  - 3分以上続けて歩くこと

※ 4分以内の休息は継続したものとします。

歩数計利用時の注意事項

歩数を正確にカウントするためには、正しく装着して※毎分100～120歩程度の速さで歩くことをおすすめします。

※ キャリングケース（別売）に入れ、腰のベルトなどに装着してください。かばんに入れるときは、固定できるポケットや仕切りの中に入れてください。

歩数カウント中のご注意

次の場合は、歩数を正確にカウントしないことがあります。

- FOMA端末を入れたかばんが足や腰に当たって不規則に動くときや、FOMA端末を腰やかばんにぶら下げたとき
- すり足のような歩きかたや、サンダル、下駄、草履などを履いて不規則な歩行をしたとき、混雑した場所を歩くなど歩行が乱れたとき
- 立ったり座ったり、階段や急斜面の昇り降りをしたり、乗り物（自転車、車、電車、バスなど）に乗車したりなど、上下運動や振動、横揺れなどが多いとき
- 歩行以外のスポーツを行ったときや、ジョギングをしたとき、極端にゆっくり歩いたとき
- FOMA端末の開閉やボタン操作などを行ったり、ポケットなどから取り出したりしたときに、FOMA端末へ振動や揺れが加わっているとき

歩数計の設定

1 待受画面で(メニュー)▶「8 歩数計を使う▶「4 歩数計の利用／停止を設定する」を押す

歩数計を利用するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「1 利用する」▶(決定)を押す

歩幅の入力画面が表示されます。

- 「2 利用しない」：操作5に進みます。

3 歩幅を入力▶(決定)を押す

体重の入力画面が表示されます。

- 30～120cmの間で入力します。

4 体重を入力▶(決定)を押す

歩数計の利用を開始した旨のメッセージが表示されます。

- 30～120kgの間で入力します。
- 日付・時刻を設定していない場合は、日付と時刻を設定する旨のメッセージが表示されます。(決定)を押します。

5 **決定を押す**

メニュー画面に戻ります。

- 本機能を使用中は、待受画面に🚶または🚶✉(歩数計自動送信メールも使用しているとき)が表示され、歩数がカウントされます。

歩数計の履歴の確認

カウントした歩数や計測したデータの履歴を項目別に確認できます。1日分の歩行情報を日付別に確認することもできます。

- カウント中の歩数は背面ディスプレイに表示されます(→p.27)。ただし、新着情報の表示が優先されます。
- 毎日午前0時0分になると、1日分の計測データが履歴として保存されます。当日を含めた32日分を確認できます。
- 表示される数値は、あくまでも目安としてご活用ください。

表示項目	内容
歩数	カウントした歩数が表示されます(最大999999歩)。
歩いた距離	歩数と歩幅から算出した歩行距離※1が表示されます(最大9999.9km)。
消費カロリー	歩数、歩行時間、設定した体重から算出した消費カロリー※2が表示されます(最大65535kcal)。
脂肪燃焼量	歩行によって燃焼された脂肪量が表示されます(最大4681g)。
いきいき歩数	いきいき歩行の歩数が表示されます(最大999999歩)。
いきいき歩行時間	いきいき歩行の歩行時間が表示されます(最大99時間59分)。

※1 1分あたりの歩数により歩幅は補正されるため、設定した歩幅から算出した歩行距離とは異なる場合があります。

※2 1分間に歩いた距離が30m未満の場合は、カロリー計算は行われません。

1 **待受画面でメニュー▶「8歩数計を使う」▶「1歩数の履歴を表示する」または「2一日の歩行情報を表示する」を押す**

歩数	
	1/6件
04/17	1700歩
04/16	9011歩
04/15	9904歩
04/14	7917歩
04/13	6515歩
04/12	9493歩

<履歴(歩数)>

一日の歩行情報
04/17
歩数
1700歩
歩いた距離
1.0km
消費カロリー
36kcal

<一日の歩行情報>

- 履歴画面で決定:押すたびに、歩数→歩いた距離→消費カロリー→脂肪燃焼量→いきいき歩数→いきいき歩行時間の順で表示を切り替えます。
- 一日の歩行情報画面で◁▷:日付の表示を前後に切り替えます。

■ **履歴をメールで送信する:履歴画面で日付にカーソルを合わせてメニュー▶「7メールで送る」または一日の歩行情報画面でメニューを押す**

メール作成画面が表示されます。内容は歩数計自動送信メールと同様です。→p.292

- iモードメールの作成・送信方法→p.138、p.141

お知らせ

- 歩数、歩いた距離、いきいき歩数、いきいき歩行時間は、最大値を超えると0に戻って表示されます。
- 日付・時刻を設定していない場合は、累積した歩数が表示されますが、歩数の履歴は記録されません。
- 歩き始めは、誤カウントを防ぐために歩行を始めたかどうかを判断しているため、表示が変わりません。目安として4秒程度歩くとそこまでの歩数が一度に表示されます。
- カウントした歩数は、約10分ごとに保存されます。歩数計を使用中に、FOMA端末の電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されていない歩数が消失してしまう場合があります。

- FOMA端末の故障、修理やその他の取り扱いによって、歩数の履歴が消失してしまう場合があります。また、歩数の履歴は、電池パックを外した状態や空の状態でも約1ヶ月は保持されますが、それ以上経過すると消失してしまう場合があります。万が一、歩数の履歴が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

歩数の履歴の削除

1 待受画面で（メニュー）▶「8歩数計を使う」▶「5歩数の履歴を削除する」または「6今日の歩数を削除する」を押す

歩数の履歴／今日の歩数を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- 「5歩数の履歴を削除する」を押すと、当日の計測中の歩数データ、歩数の履歴、累積した歩数データが削除されます。「6今日の歩数を削除する」を押すと、当日の計測中の歩数データのみ削除されます。

2 「1削除する」を押す

歩数の履歴／今日の歩数を削除した旨のメッセージが表示されます。（決定）を押すとメニュー画面に戻ります。

歩数計自動送信メール

毎日指定した時間帯に、指定した宛先へ、最新の歩数の履歴を自動的にメールで送信します。
自分で指定する宛先1件と歩数計サービス1件の合計2件を、歩数計自動送信メールの宛先として同時に設定できます。

- 歩数計自動送信メールを利用するためには、ｉモードのご契約が必要です。
- 送信される歩数の履歴に当日分は含まれません。
- 歩数計自動送信メールの通信料は、お客様のご負担となります。

歩数計サービスとは

歩数計自動送信メールを使用して、「@Fケータイ応援団」の歩数計サービスを利用できます。サービスの利用を設定すると、歩数の履歴が「@Fケータイ応援団」に自動送信され、「東海道五十三次」や「富士登山」などの仮想のコースを歩いて、チェックポイント通過時にそのポイントの写真や紹介文のメールを受け取ることができます。

- 歩数計サービスの利用料はかかりませんが、メールの送受信やｉモードサイトに接続した際の通信料はお客様のご負担となります。
- 迷惑メール対策（受信／拒否設定）によるメールの受信制限を行うと、歩数計サービスは利用できませんのでご注意ください。
- お客様ご自身のメールアドレスの変更を行うと、新たに歩数計サービスの利用開始となりますのでご注意ください。
- 詳細は「@Fケータイ応援団」のサイトをご覧ください。

  アクセス方法（2010年6月現在）

  待受画面で（i）▶「1 i Menuを見る」▶「メニューリスト」▶「ケータイ電話メーカー」▶「@Fケータイ応援団」

  サイトアクセス用
  QRコード

※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

1 待受画面で（メニュー）▶「8歩数計を使う」▶「3歩数の自動送信メールを設定する」を押す

歩数の自動送信を設定してください
1送信先アドレス
設定なし
2歩数計サービス
利用しない
3送信時間帯
10時～12時

1 **送信先アドレス**：歩数計自動送信メールを送信する宛先を設定します。
2 **歩数計サービス**：歩数計サービスを利用するかどうかを設定します。
3 **送信時間帯**：歩数計自動送信メールを送信する時間帯を設定します。

2 「1送信先アドレス」を押す

自動送信の宛先の選択画面が表示されます。

■ 歩数計サービスのみ設定する：「2歩数計サービス」を押す
操作4に進みます。

3 「2直接入力する」▶宛先を入力▶決定を押す

歩数計サービスを利用するかどうかの確認画面が表示されます。

- 半角英数字50文字以内で入力します。
- iモード端末にメールを送信するときは、メールアドレスの「@docomo.ne.jp」は省略できます。
- 半角英字入力モード時に1：「.」「@」「-」などを入力できます。

■ 電話帳から選択する：
① 「1電話帳から選択」▶電話帳を検索する
- 検索方法→p.76

② 送信する相手を選択▶決定を押す
送信する相手のメールアドレスの選択画面が表示されます。

③ メールアドレスを選択▶決定を押す

■ 設定しない：「3設定しない」を押す

4 「1利用する」または「2利用しない」を押す

- 「1利用する」を押した場合は、最初の自動送信後に送られてくるメールの指示に従って、コースを選択してください。
- 操作3で「3設定しない」を押し、さらに操作4で「2利用しない」を押した場合は、操作6に進みます。

5 「10時～2時」～「#22時～24時」のいずれかを押す

操作1の画面に戻ります。

6 電話帳を押す

歩数の自動送信メールを設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

- 本機能を使用中は、待受画面にが表示されます。
- 歩数計を「利用しない」に設定しているときは、歩数計の利用を設定する旨のメッセージが表示されます。決定を押し、「歩数計の設定」の操作2に進みます。→p.288
- 歩数計停止中は、歩数計自動送信メールは送信されません。

送信時間帯になると

歩数計自動送信メールは、送信時間帯に待受画面が表示されているときに送信されます。歩数計自動送信メールが送信されると、送信した旨のメッセージが約3秒間表示されます。

- 歩数計自動送信メールは、「送信したメールを見る」の「送信箱」フォルダに保存されます（→p.155）。歩数計自動送信メールは編集できません。
- 送信に失敗したとき→p.143

お知らせ

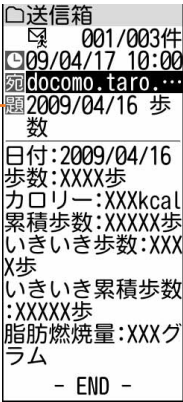
- 次の場合は自動送信が行われず、未送信メールとして保存されます。
  - FOMAカードを正しく取り付けていないときやFOMAカードに異常があるとき
  - セルフモード中
  - ダイヤル発信制限中で、電話帳に登録されていないメールアドレスを自動送信メールの送信先に設定しているとき（歩数計サービスへはダイヤル発信制限中でも自動送信されます）
- 送信時間帯に歩数計自動送信メール設定の宛先を変更すると、当日の自動送信は行われず、未送信メールとしても保存されません。
- 次の場合は、自動送信は行われません。
  - 電源を切っているとき
  - オールロック中
  - おまかせロック中
  - 個人情報表示制限中
  - 歩数計を「利用しない」に設定しているとき
  - 前日の歩数の履歴がないとき

- 未送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、メールを作成できない旨のメッセージが表示され、自動送信できません。「未送信のメールを見る」から不要なｉモードメール、SMSを削除してください。→p.191
- 送信時間帯に待受画面以外を表示している場合は、待受画面が表示されたとき自動送信されます。

歩数計自動送信メールの内容

- 歩数の数値が0の場合も送信されます。

計測日が自動で入ります。

送信箱
001/003件
09/04/17 10:00
宛 docomo.taro.…
題 2009/04/16 歩数
日付:2009/04/16
歩数:XXXX歩
カロリー:XXXkcal
累積歩数:XXXXX歩
いきいき歩数:XXXX歩
いきいき累積歩数:XXXXX歩
脂肪燃焼量:XXXグラム
－ END －

メール本文の項目	内　容
日付	歩数の計測日
歩数	計測日の歩数
カロリー	計測日の消費カロリー
累積歩数	いままでの累積歩数※
いきいき歩数	計測日のいきいき歩行の歩数
いきいき累積歩数	いままでのいきいき歩行の累積歩数※
脂肪燃焼量	計測日の脂肪燃焼量

※ 履歴に保存されている32日分より前の歩数も含まれます。

マルチアクセスについて

マルチアクセスとは、音声電話、ｉモード通信、データ通信など複数の通信を同時に利用できる機能です。

マルチアクセスでできる主な操作

- マルチアクセスで同時に利用できる通信の詳細は「マルチアクセスの組み合わせについて」をご覧ください。→p.365
- マルチアクセス中は、それぞれの通信に通信料がかかります。

通話中にｉモードメールを受信する

1 通話中にメールを受信する

メールの受信中はディスプレイ上部にと が点滅表示されます。

- 着信音は鳴りません。
- 通話中にメールの内容を確認することはできません。

ｉモード中に電話をかける

- 平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）（→p.304）またはPhoneTo機能（→p.215）を使用して電話をかけることができます。

〈例〉サイト表示中に平型スイッチ付イヤホンマイクを使って電話をかける

1 サイト表示中に平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを1秒以上押す

「ピピッ」と音がするまで押し続けると、電話がかかります。

2 お話しが終わったら平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを1秒以上押す

「ピッ」と音がするまで押し続けると、サイト表示画面に戻ります。

- ⌒を押しても電話を切ることができます。

自動電源ON設定

自動的に電源を入れる

指定した時刻にFOMA端末の電源が自動的に入るように設定します。

- 自動電源OFF設定と本機能を同時刻に設定することはできません。→p.293

1 待受画面で(メニュー)▶「9設定を行う」▶「9その他の設定を行う」▶「9設定時刻に電源を入/切する」▶「1電源が入る時刻を設定する」を押す

決めた時刻に
電源が入る機能を
設定してください
1自動電源入
停止する
2時刻　00時00分
3繰り返し
繰り返さない

1 **自動電源入**：自動で電源を入れるかどうかを設定します。
2 **時刻**：自動で電源を入れる時刻を設定します。
3 **繰り返し**：自動で電源を入れる設定を繰り返すかどうかを設定します。

2 「1自動電源入」を押す

決めた時刻に電源を入れるかどうかの確認画面が表示されます。

3 「1入れる」を押す

電源が入る時刻の設定画面が表示されます。

- 「2入れない」：操作6に進みます。

4 時刻を入力▶(決定)を押す

繰り返しの種類の選択画面が表示されます。

- 24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

5 「1毎日繰り返す」または「2繰り返さない」を押す

操作1の画面に戻ります。

6 (電話帳)を押す

決めた時刻に電源を入れる設定を起動/停止した旨のメッセージが表示されます。
(決定)を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 病院、医療機関、航空機の中など携帯電話の使用を禁止された場所では、電源を切るだけではなく、本機能の設定も解除してください。

自動電源OFF設定

自動的に電源を切る

指定した時刻にFOMA端末の電源が自動的に切れるように設定します。

- 自動電源ON設定と本機能を同時刻に設定することはできません。→p.293

1 待受画面で(メニュー)▶「9設定を行う」▶「9その他の設定を行う」▶「9設定時刻に電源を入/切する」▶「2電源が切れる時刻を設定する」を押す

決めた時刻に
電源を切る機能を
設定してください
1自動電源切
停止する
2時刻　00時00分
3繰り返し
繰り返さない

1 **自動電源切**：自動で電源を切るかどうかを設定します。
2 **時刻**：自動で電源を切る時刻を設定します。
3 **繰り返し**：自動で電源を切る設定を繰り返すかどうかを設定します。

2 「1自動電源切」を押す

決めた時刻に電源を切るかどうかの確認画面が表示されます。

3 「1切る」を押す

電源を切る時刻の設定画面が表示されます。

- 「2切らない」：操作6に進みます。

4 時刻を入力▶決定を押す

繰り返しの種類の選択画面が表示されます。

- 24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

5 「1毎日繰り返す」または「2繰り返さない」を押す

操作1の画面に戻ります。

6 電話帳を押す

決めた時刻に電源を切る設定を起動／停止した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 待受画面表示中以外のときに指定した時刻になった場合は、電源は切れません。動作中の機能を終了すると、電源が切れます。

通知時刻自動電源ON設定

目覚ましや予定の時刻に自動的に電源を入れる

目覚ましや予定の通知の時刻に電源が切れているとき、電源を自動的に入れて目覚まし音や通知音声が鳴るようにするかどうかを設定します。

1 待受画面でメニュー▶「6目覚まし・予定表を使う」▶「4通知の時刻に電源を入れる」を押す

目覚ましや予定の通知の時刻に電源を入れるかどうかの確認画面が表示されます。

2 「1入れる」または「2入れない」を押す

目覚ましや予定の通知の時刻に電源を入れる／入れないに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- PIN1コード使用の設定中（→p.106）は、指定した時刻に電源が入ると、PIN1コード入力画面の表示よりも優先して目覚ましや予定の通知が動作します。このとき、目覚まし音にダウンロードしたメロディを設定していた場合は「目覚まし1」が鳴ります。
- 電池パックが外れてしまった場合など、電源を切る操作や自動電源OFF設定以外で電源が切れると、本機能は動作しません。
- 病院、医療機関、航空機の中など携帯電話の使用を禁止された場所では、電源を切るだけではなく、本機能の設定も解除してください。

お知らせタイマー

簡単な操作でタイマーを設定する

タイマーでお知らせするまでの時間（分）を待受画面で入力して設定します。

1 待受画面で時間（分）を入力▶電話帳を押す

お知らせタイマーのカウントダウン画面が表示されます。

- 1～60分の範囲で入力します。
- カウントダウン中にFOMA端末を閉じると、背面ディスプレイにタイマーが鳴るまでの残り時間が表示されます。
- 中止するときは、カウントダウン中に決定▶「1中断して終了」を押します。

指定した時間が経過すると

次の画面が表示され、「目覚まし1」と「音量4」でタイマーが鳴り、背面ディスプレイの照明が点滅し、バイブレータが「パターンA」で振動します。

お知らせタイマー
時間です

- FOMA端末を閉じているときは背面ディスプレイに「お知らせタイマー時間です」と表示されます。
- 終話を押すとタイマーが終了し、待受画面に戻ります。
- 終話とクリア以外のボタンを押すか、何も操作せずに約1分間経過すると、タイマーが停止し、指定した時間が経過した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 通話中（通話保留中の場合は保留解除後）に設定した時刻になると、タイマー音ではなく警告音が鳴り、画面の表示でお知らせします。終話を押すと、通話中の画面に戻ります。
- 電話の発着信中、呼出中、切断中、64Kデータ通信の発着信中に設定した時刻になると、それぞれの動作終了後にタイマーが動作します。
- 公共モード（ドライブモード）中に設定した時間が経過すると、タイマー音、背面ディスプレイの照明、バイブレータは動作せず、画面の表示のみでお知らせします。

目覚まし

指定した時刻に目覚まし音で知らせる

指定した時刻になったことを、設定した目覚まし音でお知らせします。

- 最大5件登録できます。

1 待受画面でメニュー▶「6目覚まし・予定表を使う」▶「1目覚ましを使う」を押す

目覚まし番号／目覚まし件数

目覚まし一覧
1/5件
目覚まし1
未使用
目覚まし2
未使用
目覚まし3
未使用

2 「目覚まし1」～「目覚まし5」のいずれかを選択▶決定を押す

時刻の設定画面が表示されます。

■ **目覚ましを動かす／止める：登録済みの目覚ましを選択▶決定を押す**

目覚ましの動作を選ぶ画面が表示されます。操作11に進みます。

■ **設定を変更する：登録済みの目覚ましを選択▶決定▶「3設定を変更する」▶変更する項目を選択▶決定▶操作3～9のいずれかを行う**

選択した項目の設定を変更すると、目覚ましの設定内容が表示されます。操作10に進みます。

■ **設定を確認する：登録済みの目覚ましを選択▶決定▶「4設定を確認する」を押す**

3 時刻を入力▶決定を押す

繰り返しの種類の設定画面が表示されます。

- 24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

4 「1毎日繰り返す」～「3繰り返さない」のいずれかを押す

- 「1毎日繰り返す」「3繰り返さない」：操作7に進みます。

5 「1日曜日」～「7土曜日」のうち、選択する項目の番号を押す

曜日の□が☑に変わります。

曜日を選びます
1 ☑ 日曜日
2 □ 月曜日
3 □ 火曜日
4 □ 水曜日
5 □ 木曜日
6 □ 金曜日
7 □ 土曜日

- 決定：曜日を選択／解除します。
- メニュー：すべての曜日を選択／解除します。

6 電話帳を押す

題名の入力画面が表示されます。

7 題名を入力▶決定を押す

メロディ一覧が表示されます。

- 全角7文字、半角14文字以内で入力します。

8 フォルダを選択▶決定▶メロディを選択▶決定を押す

音量の調節画面が表示されます。

- 「i モードで探す」を選択して決定▶「1接続する」を押すと、i モードサイトからメロディを探せます。→p.214
- メロディの再生方法→p.92「電話が着信したときの着信音の設定」操作5

9 ✉ / ▼ / ◁ / ▷ または ＋ － を押して音量を調節▶決定を押す

目覚ましの設定内容が表示されます。

- 音量1のときに▼／◁／－：「消音」に設定します。

10 電話帳を押す

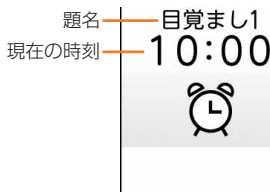
目覚ましを動かすかどうかの確認画面が表示されます。

11 「1動かす」または「2止める」を押す

目覚ましを動かした／止めた旨のメッセージが表示されます。決定を押すと目覚まし一覧画面に戻ります。

- 目覚ましを動かす設定にしているときは、目覚まし一覧の題名の右側に⏰が表示されます。また、待受画面に🕒または📅(予定の通知も設定しているとき）が表示されます。
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに🕒または📅(予定の通知も設定しているとき）が表示されます。

目覚ましの時刻になると

次の画面が表示され、設定した音と音量で目覚まし音が鳴ります。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「時間です」と時刻が表示されます。
- [終話]を押すと目覚ましが終了し、目覚ましが動作する前の画面に戻ります。
- 次の操作を行うと目覚ましが停止し、1分間鳴った後4分間停止する動作（スヌーズ動作）を30分間繰り返します。
  - 約1分間何も操作をしない
  - [終話]と[+][−]以外のボタンを押す
- スヌーズ動作で停止しているときは、次回の通知時刻が表示されます。

お知らせ

- 電話中や通信中に、設定した時刻になったときの通知の動作は、お知らせタイマーと同様です。→p.295
- 公共モード（ドライブモード）中に設定した時刻になると、目覚まし音は動作せず、画面の表示のみでお知らせします。
- マナーモード中に設定した時刻になると、目覚まし音は鳴らず、バイブレータが「パターンA」で振動します。
- データ転送モード中に設定した時刻になると、転送終了後に目覚ましが動作します。

予定表

予定を管理する

行事や用件などの予定を登録して、必要なときに確認できるようにします。登録した予定の日時になると音声で通知するように設定することもできます。

- 最大登録件数→p.396

カレンダーの表示

予定は、カレンダー画面から登録、確認します。

1 待受画面で[メニュー]▶「[6]目覚まし・予定表を使う」▶「[2]予定を見る・登録する」を押す

予定を登録している日付は左上に◤が表示されます。

<カレンダー画面>

- [メール][iモード][左][右]：カーソルが移動します。
- [メニュー]／[電話帳]：前の月／次の月が表示されます。

お知らせ

- カレンダーは2000年1月1日から2060年12月31日まで表示できます。
- 祝日を選択すると、年月の右側に祝日名が表示されます。
- カレンダーの祝日は、「国民の祝日に関する法律及び老人福祉法の一部を改正する法律（平成17年法律第43号までのもの）」に基づいています。春分の日、秋分の日の日付は前年の2月1日の官報で発表されるため異なる場合があります（2010年6月現在）。また、上記法律は2007年1月から施行されていますが、2006年までの一部の祝日、振替休日については、改正前の日付で表示されないため、ご注意ください。

予定の登録

1 **カレンダー画面で登録する日付を選択▶[決定]▶「1登録する」を押す**

予定を
入力してください
1予定の内容
2時刻　指定なし
3通知　なし

1 **予定の内容**：予定を入力します。
2 **時刻**：予定の時刻を指定します。
3 **通知**：予定の時刻になったとき、通知するかどうかを設定します。

■ **すでに予定を登録している日付に追加する：カレンダー画面で登録する日付を選択▶[決定]▶[電話帳]を押す**

2 **「1予定の内容」を押す**

予定の内容の入力画面が表示されます。

3 **予定の内容を入力▶[決定]を押す**

予定の時刻を指定するかどうかの確認画面が表示されます。

- 全角45文字、半角90文字以内で入力します。

4 **「1指定する」または「2指定しない」を押す**

予定の時刻の入力画面が表示されます。

- 「2指定しない」：操作7に進みます。

5 **予定の時刻を入力▶[決定]を押す**

予定の時刻に通知するかどうかの確認画面が表示されます。

- 24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

6 **「1通知する」または「2通知しない」を押す**

操作1の画面に戻ります。

7 **[電話帳]を押す**

予定を登録した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すと予定一覧画面が表示されます。

＜予定一覧画面＞

- 予定の時刻に通知する設定にしているときは、予定一覧画面の通知する予定の時刻の右側に[アイコン]が表示されます。また、待受画面に[アイコン]または[アイコン]（目覚ましも設定しているとき）が表示されます。
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに[アイコン]または[アイコン]（目覚ましも設定しているとき）が表示されます。

お知らせ

- 予定表の保存領域の空きが足りないときや最大登録件数を超えるときは、不要な予定を削除してから登録する旨のメッセージが表示されます。予定を登録する場合は不要な予定を削除してください。→p.301

予定を通知する日時になると

次の画面が表示され、電話着信音量で設定した音量で「予定の時刻です」という通知音声が鳴り、背面ディスプレイの照明が点滅します。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「予定の時刻です」と時刻が表示されます。
- [終話]を押すと予定の通知が終了し、予定の通知が動作する前の画面に戻ります。
- [終話]と[＋][－]以外のボタンを押すか、何も操作せずに約1分間経過すると予定の通知が停止します。

- 停止中に(決定)を押すと予定の通知が動作する前の画面に戻ります。同じ日時に複数の予定を通知するように設定している場合は、(決定)を押すと他の予定の内容が確認できます。

お知らせ

- 電話中や通信中に、設定した日時になったときの通知の動作は、お知らせタイマーと同様です。→p.295
- 公共モード（ドライブモード）中に設定した日時になると、通知音声、背面ディスプレイの照明は動作せず、画面の表示のみでお知らせします。
- マナーモード中に設定した日時になると、通知音声は鳴らずバイブレータが「パターンA」で振動します。
- データ転送モード中に設定した日時になると、転送終了後に予定の通知が動作します。

予定の確認

1 カレンダー画面で確認する日付を選択▶(決定)を押す

予定一覧画面が表示されます。

2 確認する予定を選択▶(決定)を押す

予定詳細画面が表示されます。

予定番号／表示中の日付に登録している予定の件数

4月17日(金)予定
1/1件
予定の内容
ドライブ
時刻 10:00
通知 あり

＜予定詳細画面＞

- 同じ日付に複数の予定を登録している場合は、(◁)(▷)を押すと前後に登録している予定詳細画面に切り替わります。
- (決定)を押すと予定一覧画面に戻ります。

■ **表示中の予定を変更する：予定詳細画面で(電話帳)を押す**

- 以降の操作→p.298「予定の登録」操作2以降

お知らせ

- 予定一覧画面から予定を変更する場合は、変更する予定を選択して(メニュー)▶「2修正する」を押します。

予定をコピーする

登録済みの予定を、別の日付にコピーします。

〈例〉日付を指定してコピーする

1 カレンダー画面でコピーする予定を登録している日付を選択▶(決定)を押す

2 コピーする予定を選択▶(メニュー)を押す

3 「4指定日にコピー」▶コピーする日付を入力▶(決定)を押す

予定をコピーした旨のメッセージが表示されます。(決定)を押すとコピーした予定が予定一覧画面に表示されます。

- 西暦は下2桁を入力します。月、日が1桁のときは、前に0を付けます。

■ **翌日にコピーする：「5翌日にコピー」を押す**

予定をコピーした旨のメッセージが表示されます。

お知らせ

- 予定詳細画面からコピーする場合は、(メニュー)▶「3指定日にコピー」または「4翌日にコピー」を押します。

予定の日付を変更する

登録済みの予定の日付を変更します。日付を変更しても、予定の内容、時刻、通知の設定はそのまま引き継がれます。

1 カレンダー画面で変更する予定を登録している日付を選択▶決定を押す

2 日付を変更する予定を選択▶メニュー▶「6日付を変更」を押す

予定の日付の入力画面が表示されます。

3 日付を入力▶決定を押す

予定の日付を変更した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと日付を変更した予定が予定一覧画面に表示されます。

- 西暦は下2桁を入力します。月、日が1桁のときは、前に0を付けます。

お知らせ

- 予定詳細画面から変更する場合は、メニュー▶「5日付を変更」を押します。

知られたくない予定を守る〈シークレット属性設定／解除〉

他の人に見られたくない予定には、シークレット属性を設定します。シークレット属性を設定するには、FOMA端末をシークレットモードに設定する必要があります。

1 シークレットモードを設定する

- 操作方法→p.111

2 カレンダー画面でシークレット属性を設定する予定を登録している日付を選択▶決定を押す

3 シークレット属性を設定する予定を選択▶決定▶メニュー▶「6シークレット属性設定」を押す

シークレット属性を設定するかどうかの確認画面が表示されます。

4 「1設定する」を押す

シークレット属性を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと予定詳細画面に戻ります。

表示している予定にシークレット属性を設定していると点滅します。

■ **シークレット属性を解除する：**

① **シークレットモード中にシークレット属性を設定している予定詳細画面を表示▶メニュー▶「6シークレット属性解除」を押す**

シークレット属性を解除するかどうかの確認画面が表示されます。

② **「1解除する」を押す**

シークレット属性を解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと予定詳細画面に戻ります。

お知らせ

- シークレット属性を設定している予定は、シークレットモード中のみ表示できます。また、予定の通知もシークレットモード中のみ動作します。
- シークレットモード中に登録、変更した予定は、自動的にシークレット属性が設定されます。

予定の登録件数の確認〈登録件数確認〉

1 待受画面でメニュー▶「6目覚まし・予定表を使う」▶「3予定の登録件数を見る」を押す

登録件数の確認画面が表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- シークレットモード中は、シークレット属性を設定している予定の件数も表示されます。

予定の削除

〈例〉予定を1件削除する

1 **カレンダー画面で削除する予定を登録している日付を選択▶決定を押す**

2 **削除する予定を選択▶メニュー▶「3削除する」を押す**

削除する予定の選択画面が表示されます。

3 **「1選択1件」を押す**

予定を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ 選択した日付の予定をすべて削除する：「2選択1日」を押す

■ 選択した日付より前の日付の予定をすべて削除する：「3選択日前日まで」を押す

■ すべての予定を削除する：「4全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

4 **「1削除する」を押す**

予定を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとカレンダー画面に戻ります。予定を削除した日付に他の予定がある場合や、「3選択日前日まで」を押した場合は予定一覧画面に戻ります。

お知らせ

- 予定詳細画面から削除する場合は、メニュー▶「2削除する」を押します。

直前通話時間／積算通話時間

通話時間を確認する

直前に行った通話時間と、これまでに行った通話の積算時間を確認します。

- 通話時間は、かけた場合とかかってきた場合の両方がカウントされます。
- 直前通話時間は、直前に行った電話またはデータ通信の通話時間が表示されます。
- 積算通話時間は、電話、データ通信に分けて表示されます。
- 以前に積算通話時間をリセット（→p.302）した場合は、リセット時から現在までの積算通話時間が表示されます。
- 表示される通話時間はあくまでも目安であり、実際の通話時間とは異なる場合があります。

1 **待受画面でメニュー▶「9設定を行う」▶「9その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「1通話時間を見る」を押す**

確認する項目を
選んでください
1直前の通話時間
2積算の通話時間

1 **直前の通話時間**：直前に行った通話時間を表示します。

2 **積算の通話時間**：現在までの積算した通話時間を表示します。

2 **「1直前の通話時間」または「2積算の通話時間」を押す**

通話時間
直前の通話時間
01分17秒

＜直前通話時間＞

積算通話時間
電話
1時間53分32秒
データ通信
00秒

＜積算通話時間＞

- 決定を押すと操作1の画面に戻ります。

お知らせ

- 直前通話時間、積算通話時間が9999時間59分59秒を超えると、0秒に戻ってカウントされます。
- ｉモード通信、パケット通信の通信時間はカウントされません。
- 着信中や相手を呼び出している時間はカウントされません。

積算通話時間リセット

1 **待受画面で(メニュー)▶「9設定を行う」▶「9その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「3通話時間をリセットする」を押す**

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 **端末暗証番号を入力▶(決定)を押す**

積算時間を
ﾘｾｯﾄする項目を
選んでください
1電話
2データ通信
3全ての通話

1 **電話**：電話の積算時間をリセットします。
2 **データ通信**：データ通信の積算時間をリセットします。
3 **全ての通話**：すべての積算時間をリセットします。

3 **「1電話」～「3全ての通話」のいずれかを押す**

積算時間をリセットするかどうかの確認画面が表示されます。

4 **「1リセットする」を押す**

積算時間をリセットした旨のメッセージが表示されます。(決定)を押すとメニュー画面に戻ります。

直前通話料金／積算通話料金

通話料金を確認する

直前に行った通話料金と、これまでに行った通話の積算料金を確認します。

- 通話料金は、かけた場合のみカウントされます。ただし、フリーダイヤルなどの無料通話先や番号案内（104）などにかけた場合は、直前通話料金に「0円」または「******」が表示されます。
- 直前通話料金は、電話、データ通信に分けて表示されます。
- 積算通話料金は、電話、データ通信を合わせて表示されます。
- 通話料金はFOMAカードに蓄積されるため、FOMAカードを差し替えてご利用になる場合、蓄積されている積算料金（2004年12月から積算）が表示されます。
- 以前に積算通話料金をリセット（→p.303）した場合は、リセット時から現在までの積算通話料金が表示されます。
- 表示される通話料金はあくまでも目安であり、実際の通話料金とは異なる場合があります。また、表示される通話料金に消費税は含まれていません。

1 **待受画面で(メニュー)▶「9設定を行う」▶「9その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「2通話料金を見る」を押す**

確認する項目を
選んでください
1直前の通話料金
2積算の通話料金

1 **直前の通話料金**：直前に行った通話料金を表示します。
2 **積算の通話料金**：現在までの積算した通話料金を表示します。

2 「1直前の通話料金」または「2積算の通話料金」を押す

直前通話料金	積算通話料金
電話	積算通話料金
100 円	12,345 円
データ通信	前回リセット日時
0 円	2009年04月01日 10時00分

<直前通話料金>　<積算通話料金>

- 決定を押すと操作1の画面に戻ります。

お知らせ

- iモード通信、パケット通信の通信料金はカウントされません。iモード利用料などの確認方法については『ご利用ガイドブック（iモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。
- FOMA端末の電源を入れ直した場合、相手が応答しなかった場合、着信した場合は、直前通話料金に「******」が表示されます。
- WORLD CALL利用時の国際通話料はカウントされます。その他の国際電話サービス利用時はカウントされません。

積算通話料金リセット

1 待受画面でメニュー▶「9設定を行う」▶「9その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「4通話料金をリセットする」を押す

PIN2コード入力画面が表示されます。

2 PIN2コードを入力▶決定を押す

PIN2コードが認識された旨のメッセージが表示されます。

3 決定を押す

積算通話料金をリセットするかどうかの確認画面が表示されます。

4 「1リセットする」を押す

積算通話料金をリセットした旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

電卓

電卓として使う

1 待受画面でメニュー▶「7電卓を使う」を押す

<電卓画面>

- 電卓画面には、操作に使用するボタンの位置と機能が表示されます。

2 計算する

- 次のボタンを押して操作ができます。

0～9：数字を入力します。

右／左／上／下：＋／−／×／÷を入力します。

決定：＝を入力します（計算の実行）。

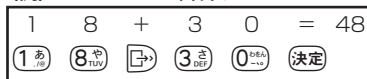
＊：小数点を入力します。

＃：入力した数字の＋と−を切り替えます。

電話帳：最後に入力した数字を一桁削除します。

メニュー：入力した数字や計算結果を削除します。

〈例〉18＋30＝を計算する

1　8　＋　3　0　＝　48

お知らせ

- 最大8桁入力できます。
- 計算結果の整数部分が8桁を超えたり、0で除算したりするとエラーとなり、「E」と表示されます。小数点を含む数値が8桁を超える場合は、表示に収まらない小数部分が四捨五入されて表示されます。

スイッチ付イヤホンマイク

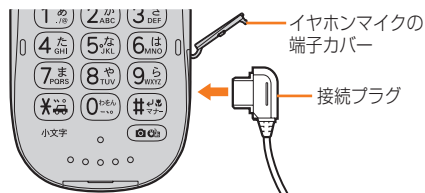
スイッチ付イヤホンマイクの使いかた

イヤホンマイク端子に平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）などを接続すると、スイッチを押すだけで電話をかけたり受けたりすることができます。

- スイッチを押して電話をかけるには、イヤホンスイッチ設定を設定する必要があります。→p.304
- 平型スイッチ付イヤホンマイクのコードをFOMA端末に巻き付けないでください。電波の受信レベルが低下する場合があります。
- 平型スイッチ付イヤホンマイクのコードをアンテナ部分に近づけると、雑音が入ることがあります。
- 平型スイッチ付イヤホンマイクのプラグは、確実にFOMA端末に差し込んでください。差し込みが不十分な状態では、音が聞こえない場合があります。

スイッチ付イヤホンマイクの接続

- イヤホンジャック変換アダプタ P001（別売）と接続すると、市販のイヤホンマイクを使うことができます。
- マナーモード中に平型スイッチ付イヤホンマイクを接続すると、イヤホン切替設定に関わらずイヤホンから音が鳴ります。このとき、途中でイヤホンを抜くと、メロディは停止します。動画／ｉモーションは、消音で動作や再生を続けます。

1 **イヤホンマイク端子のカバーを開け、平型スイッチ付イヤホンマイクの接続プラグを差し込む**

イヤホンマイクのスイッチ動作の設定〈イヤホンスイッチ設定〉

平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチで、電話を発信できるように設定します。

1 **待受画面で(メニュー)▶「9設定を行う」▶「9その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「5イヤホンを設定する」▶「2イヤホンスイッチの動作を設定する」を押す**

イヤホン接続時の
動作を
設定してください
1イヤホンスイッチ動作
発信しない
2発信先
999:

1 **イヤホンスイッチ動作**：スイッチを押して電話を発信するかどうかを設定します。

2 **発信先**：電話を発信する相手を電話帳から選んで設定します。

2 **「1イヤホンスイッチ動作」▶「1発信する」を押す**

電話帳の検索画面が表示されます。

- 「2発信しない」：スイッチを押して電話を発信しません。操作4に進みます。

3 **電話帳を検索▶発信する相手を選択▶(決定)を押す**

操作1の画面に戻ります。

- 検索方法→p.76

4 **(電話帳)を押す**

イヤホン接続時の動作を設定した旨のメッセージが表示されます。(決定)を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 発信先に設定した電話帳に電話番号を2件以上登録している場合は、1件目に登録している電話番号に電話がかかります。
- 発信先に設定した電話帳を削除したり他の電話帳で上書きしたりすると、設定は解除されます。

スイッチを使った電話のかけかた／受けかた

電話をかける

1 待受画面で平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを1秒以上押す

「ピピッ」と音がするまで押し続けます。イヤホンスイッチ設定の発信先に指定した電話番号に電話がかかります。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに通信状態が表示されます。

2 お話しが終わったらスイッチを1秒以上押す

「ピッ」と音がするまで押し続けます。

電話を受ける

1 電話がかかってきたらスイッチを1秒以上押す

「ピピッ」と音がするまで押し続けると、電話がつながります。

- イヤホン切替設定（→p.306）に従って着信音が鳴ります。
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに通信状態が表示されます。

2 お話しが終わったらスイッチを1秒以上押す

「ピッ」と音がするまで押し続けます。

通話中にかかってきた別の電話を受ける

キャッチホンをご契約いただくと、通話中に別の電話がかかってくると「ププ…ププ…」という通話中着信音（→p.60）が聞こえます。サービスを開始に設定すると、キャッチホンがご利用いただけます。

1 通話中に電話がかかってくる

通話中着信音が聞こえます。

2 スイッチを1秒以上押す

キャッチホン中（マルチ接続中）の画面が表示されます。

最初の相手との通話が保留になり、後からかかってきた電話を受けます。

- 通話中に電話帳またはスイッチを1秒以上押す：通話の相手を切り替えます。
- 通話中に決定：現在通話中の相手も保留します。もう一度決定を押すと解除します。

お知らせ

- イヤホンスイッチ設定の発信先に設定した電話帳にシークレット属性を設定している場合は、スイッチを押して電話をかける前に、シークレットモードを設定してください。
- 平型スイッチ付イヤホンマイクを接続中は、FOMA端末を閉じても電話は切れません。
- マルチ接続中に通話中の相手を保留にしてスイッチを1秒以上押すと、通話の相手が切り替わらず表示中の相手との通話が切断されますのでご注意ください。

オート着信設定

イヤホンをつないで自動で電話を受ける

平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）などを接続しているときに着信があった場合、設定した応答時間になると自動的に応答します。電話を受けたとき、接続したイヤホンなどから音声が聞こえます。

- 通話中の着信に対しては、本機能は動作しません。

1 **待受画面で(メニュー)▶「9設定を行う」▶「9その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「5イヤホンを設定する」▶「1イヤホン接続時の着信動作を選ぶ」を押す**

イヤホン使用中の
着信方法を
設定してください

1応答方法　手動
2応答時間　4秒

1 **応答方法**：自動と手動のどちらで接続するかを設定します。

2 **応答時間**：着信から自動で応答するまでの時間を設定します。

2 **「1応答方法」▶「2自動で応答する」を押す**

応答時間の設定画面が表示されます。

- 「1手動で応答する」：手動で応答します。操作4に進みます。

3 **時間を入力▶(決定)を押す**

操作1の画面に戻ります。

- 応答時間の秒数を0～120秒の間で入力します。

4 **(電話帳)を押す**

イヤホン使用中は自動で応答する／手動で応答するに設定した旨のメッセージが表示されます。(決定)を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 電話帳指定着信拒否（→p.115）、非通知理由別着信設定（→p.117）、登録外着信拒否（→p.119）を設定中は、対象に設定している相手から電話がかかってくると、各機能が優先して動作します。
- 伝言メモ、留守番電話サービス、転送でんわサービスと本機能を同時に設定している場合、設定した呼出時間により、優先順位が異なります。
- 伝言メモの呼出時間設定と本機能の応答時間を同じ時間に設定できません。→p.65
- 本機能と無音着信時間設定（→p.118）を同時に設定している場合、無音着信時間を本機能の応答時間以上に設定すると、本機能は動作しません。

イヤホン切替設定

イヤホンだけから着信音を鳴らす

平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）などを接続したときに、着信音や目覚まし音などをイヤホンとスピーカーの両方から鳴らすか、イヤホンのみから鳴らすかを設定します。

1 **待受画面で(メニュー)▶「9設定を行う」▶「9その他の設定を行う」▶「5音を設定する」▶「3イヤホン利用時の切替を選ぶ」を押す**

着信音の鳴る所の選択画面が表示されます。

1 **イヤホンとスピーカー**：イヤホンとスピーカーの両方から鳴らします。

2 **イヤホンと20秒後にスピーカー**：イヤホンから鳴った後、約20秒経過するとスピーカーからも鳴らします。

3 **イヤホンのみ**：イヤホンからのみ鳴らします。

2 **「1イヤホンとスピーカー」～「3イヤホンのみ」のいずれかを押す**

イヤホンの切替を設定した旨のメッセージが表示されます。(決定)を押すとメニュー画面に戻ります。

メモを使う

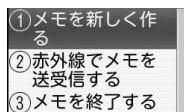
さまざまな情報を入力して確認したり、FOMA端末どうしで赤外線通信を利用してメモを送受信したりできます。

- 最大50件登録できます。
- メモの各画面で(電話帳)を押すと、操作説明が表示されます。

〈例〉メモを入力する

1 待受画面で(メニュー)▶「5便利なツールを使う」▶「1メモを使う」を押す

- 初回起動時は、起動するかどうかの確認画面が表示されます。「1起動する」を押すと、以降はメッセージが表示されなくなります。

1メモを新しく作る
2赤外線でメモを送受信する
3メモを終了する

2 「メモを新しく作る」を選択▶(決定)▶(決定)▶メモの内容を入力▶(決定)▶(メニュー)▶(決定)を押す

- 全角500文字、半角1000文字以内で入力します。

■ **メモの内容を表示する※：**「メモを読む／編集する」を選択▶(決定)▶表示するメモを選択▶(決定)を押す

- メモ一覧画面で(メニュー)を押すとサブメニューが表示され、メモの削除や並べ替え、表示方法の変更ができます。

※ 登録したメモがない場合は表示できません。

■ **メモを終了する：**「メモを終了する」を選択▶(決定)▶「はい」を選択▶(決定)を押す

赤外線通信でメモを送受信する

- 赤外線通信のしかたは「赤外線通信を行うには」をご覧ください。→p.280

〈例〉メモを送信する

1 待受画面で(メニュー)▶「5便利なツールを使う」▶「1メモを使う」を押す

2 「赤外線でメモを送受信する」を選択▶(決定)を押す

3 「赤外線でメモを送信する」を選択▶(決定)▶メモを選択▶(決定)▶「1通信する」を押す

メモが送信されます。

■ **メモを受信する：**

①「赤外線でメモを受信する」を選択▶(決定)▶「1通信する」を押す

保存するかどうかの確認画面が表示されます。

②「保存する」を選択▶(決定)▶(決定)を押す

ソフトを最新にする

メモのソフトが更新されている場合は最新にできます。

- パケット通信料がかかります。

1 待受画面で(メニュー)▶「9設定を行う」▶「9その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「9ソフトを最新にする」▶「2メモ」を押す

最新にするかどうかの確認画面が表示されます。

2 「1最新にする」を押す

ダウンロード中画面が表示された後、携帯電話の情報を送信し、ダウンロードするかどうかの確認画面が表示されます。

- ソフトが最新の場合は、最新である旨のメッセージが表示されます。(決定)を押すと、ソフトを最新にする画面に戻ります。

3 「1ダウンロードする」を押す

ダウンロード中画面が表示されます。ソフトがダウンロードされると、ダウンロードが完了した旨のメッセージが表示されます。

- ダウンロード中に決定：ダウンロードを中止します。

4 決定を押す

ソフトを最新にする画面に戻ります。